

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援事業所 若草園		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 1 月 9 日		～ 令和 8 年 1 月 30 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	令和 8 年 1 月 9 日		～ 令和 8 年 1 月 30 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 16 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日常生活におけるスキルの習得や集団生活への適応に対する支援を行っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・就学や保育園入園を見据えた身の回りに関する活動が身につくよう丁寧に支援を行っています。 ・活動の流れが分かるように個々に応じた内容の絵カードや写真などを使って支援をしています。 ・毎日の活動をルーティン化し、お子さんが安心して過ごせるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに充実を図るために、こどもの発達のニーズに合わせた個別の課題の提供、見直しを検討していきます。 ・職員の資質向上のため、外部研修への参加、リハビリ等に同行させていただき、病院との連携、情報をする中で保護者の方とお子さんの支援についてのご相談をさせていただきます。
2	異年齢児の小集団での支援を行っていること	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始年齢に制限はなく、発達を心配されたお子さんの利用の受け入れをさせて中で、様々な場面において年齢が上のお子さんが下のお子さんの見本となり、活動意欲の高まりや人間関係の広がりにもつながるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のニーズに合わせて、異年齢、同年齢での異なる内容での集団活動を計画し、更なる刺激からコミュニケーションの高まりや人間関係の広がりにつなげるようにしていきます。
3	町内保育園と併行通園の情報共有と連携体制が整っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の保育園との併行通園を積極的に取り入れています。保育園の参観に行き、お子さんの支援状況や課題について共有しています。 ・隣接する保育園とは園庭や遊戯室等の遊びの場の共有や未滿児交流を行い園生活を身近に感じられる環境を整えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保育園と併行通園や保育園との連携、情報共有を行いお子さんの成長を両園で見守り促していきます。 また、隣接する保育園との交流も増やしていけるよう検討していきます。
4	発達障がい診療、リハビリを提供する医療機関等の専門職が療育相談に入っていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・診療、リハビリを提供する医療機関の専門職が療育相談に入っていることで、医療機関への受診時や療育訓練での情報の共有、園での集団や同年齢の中での様子も見ていただくことができ、より具体的に個別療育の中で保護者と医療機関が課題を深めて話ができるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き専門職からの助言を元に、個別計画、対応を充実させ展開していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時の対応について保護者への周知が明確さに欠けること	<ul style="list-style-type: none"> ・避難方法を掲示で知らせていますが各家庭に周知されていない部分があります。 ・月1回避難訓練を実施していますが、個々に利用日が異なる為、単独でお預かりしているご家庭への周知があまりされていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難方法や避難時の対応などの詳細を各家庭に配布または、避難訓練時に避難時の対応をお知らせし保護者の皆様が集まる機会に説明をするようにします。
2	事業所の活動等の情報発信不足であること	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の園だより内に事業所の活動内容の一部を載せたりその日に制作した作品等の展示していますが情報発信力としては弱いと感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コドモン導入に伴い情報伝達方法を検討し発信力を高めていきます。
3	保護者交流や学習の場の提供が少ないこと	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者交流の場として【親の会】を設けておりますが、就労をされている保護者の方が増え機会が減りました。 ・内容を保護者のニーズに合わせ魅力的なものに検討していく必要があると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・【親の会】は、保護者の方向士の交流としてニーズに合わせて学習会も含めた内容を検討し計画的に実施をしていきたいと思えます。